

一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

2014年2月号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

1.「専攻科特別研究発表会」開催されました。

東京高専専攻科は、大学3,4年に相当する課程で、特別研究発表会は、東京高専の教育内容や産学連携の可能性を探る絶好の機会と言われていました。

2月1日(土)に開催された発表会では、技術懇談会会員や東京高専の卒業生、教員等が多数集まり盛大に行われました。



発表会の様子

発表会終了後、表彰式と懇親会が生協食堂で行われ、技術懇談会濱田会長から、成績優秀な5名に表彰状と図書券が贈呈されました。

表彰された5名は以下のとおりです。

- 加藤 拓海(物質工学)
- 大貫 量孝(電気電子工学)
- 石塚 裕澄(電気電子工学)
- 山口 良昌(機械情報システム工学)
- 相良 光志(機械情報システム工学)



濱田会長と表彰者



古屋校長

2.異業種交流会のお知らせ

毎年行われている交流会ですが、今年も以下の日程と内容で開催されます、いずれも特色ある技術、企業です。会員各位のご参加を期待しております。

なお、参加チラシと申込書は別途郵送予定です。

記

日時：3月13日(木) 15:00~17:00

場所：東京高専

講演内容は以下のとおりです。

第1部 一般社団法人日本品質保証機構

「圧力計の校正とトレーサビリティ」

企業の生産活動における品質保証や市民生活の安全の確保、公平な商取引などには「正しく測定する」ことが不可欠です。



講師：長谷川主査

本講演では「正しく測定する」ために必要となる「計測器の校正」や「計量計測トレーサビリティ」について解説し、特に圧力分野における単位の定義や計測器の種類、その校正方法などに

ついての講義を行います。

ホームページは <http://www.jqa.jp/>

第2部 白山工業株式会社

「防災分野で起業する、ということ」

若い学生さんもいらっしゃるの、就職すること、仕事をするという意味も一緒に考えてみたいと思います。



講師：吉田社長

計測機器の開発製造からスタートして、社会が防災に対して何を求めているのかを試行錯誤しながら探していく過程をお話してみたいと存じます。

ホームページは <http://www.hakusan.co.jp/>